←ホチキスで固くとめる

(take2014)

英語	中国	国関	経済	営情	比文	人関	法律	政策	地創

←所属学科を紙の端まで黒く塗りつぶす

所属	学籍番号											氏名

↑くれぐれも書き忘れないように

平成２６年度後期学力考査

人類学概論・文化人類学

竹川　大介

【注意事項】

※　注意事項をよく読んで下記の問いに解答してください。

※　解答用紙が正しく記入されていない場合、採点できないことがあります。

※　学籍番号と名前をわすれずに記入してください。解答用紙の上部の用紙分類タグは、該当する項目を紙面の上まで黒く塗りつぶしてください。

※　用紙は３枚あります。問３は適宜必要な用紙を追加してください。

※　用紙は固くホチキス止めをして提出して下さい。

※　提出の最終締め切りは１月２６日の講義時間終了時とします。

※　それ以前に出してもかまいませんが、それ以降の受付は一切いたしません。

※　解答用紙は直接、講義の時などに竹川に提出して下さい。←研究室のポストに入れたものは無効です

問１　講義の中で紹介されたさまざまな活動・映画・本などの中から、
実際に自分が参加・経験したものすべてに丸をつけよ

↓ここに○をつける

	放課後みつばち倶楽部お茶会
	カフェペディア講演会
	かぼちゃどきやと岩田ピアノツアー
	Duo Dialogues ライブ
	守恒市民センター講演会
	たんたんマルシェ
	かなんとこんばんどん アイリッシュパブ
	コールユーフォニー大學堂コンサート
	大介研究室映画評論会
	月曜日輪読会
	神嶽をどり甘味茶屋
	大介研究室の記事を読んだ（リスト）→
	講義で紹介された本を読んだ（リスト）→
	講義で紹介された映画を見た（リスト）→

↓本と映画は講義で紹介されたものに限る
サイト名は「こくら日記」「ソロモンタイム」
など項目単位で記載。

読んだ研究室サイトのリスト
読んだ本のリスト
見た映画のリスト

←ホチキスで
固くとめる

所属	学籍番号										氏名

↑2枚目も書き忘れないように

問２　問１でとりあげたものすべてについて、他者との出会い・交渉・コミュニケーションの観点から、講義で学んだことと関連させ、その成果と意義について論述せよ

←ホチキスで固くとめる

所属	学籍番号												氏名

↑くどいようだが書き忘れぬように

問３　講義で学んだ内容を踏まえた上で、課題に上げられたエッセイと映像を参考に、下記の問いに関して、自分で考えた論をたてなさい。

文化の相対性を考慮しながらも、現実の社会の中で、どのように人は選択し、どのように他者と折り合いをつけるべきか、人類学の視点から社会的な「葛藤解決」のために有効な手法を考察しそれを述べよ。

（枚数上限なし。可能な限り詳しく解りやすく論じて下さい）